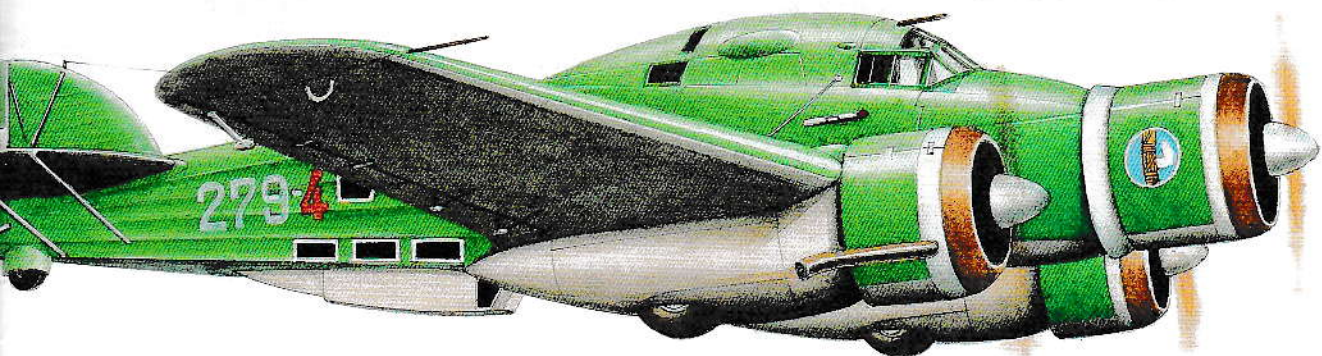


WING NEWS



190

2005
FEB.



HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL

初 夢

ホンダフライングクラブ
会 長 濱 尾 豊

今年にはホンダフライングクラブが本田宗一郎氏の夢（ドリーム）から生まれて40年の誕生日を迎えます。

1916年、本田少年は故郷浜松競馬場の上空でカーチス機を巧みに操縦し曲芸飛行を行うアートスミス操縦士を見たのです。帽子のつばを後ろにかぶり、自転車に乗り帰り道を急ぐ少年の心は既に曲芸飛行士であった、と後の自伝に書き記しておられます。

茂木の博物館には今も走行可能な若き本田氏自作の競争自動車、その名前はカーチス号、初の量産オートバイはまさにウイングマークのついた、ドリーム号が展示してあります。

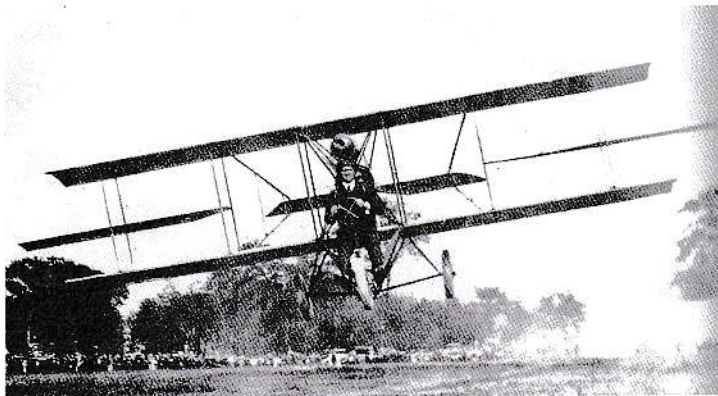
今春、ホンダフライングクラブの会員は1万人に達し、エプロンには100機のエアロドリーム機が翼を並べて会員をお待ちしております。駐機している自家用機は400機を数えるに至りました。

そこには、おしゃれなクラブハウス・レストラン・格納庫・2000mの滑走路などの設備が充実しており、国内外では他に例を見ないほどの立派な倶楽部です。

又、わが国のパイロット、整備士の大半はホンダエアロアカデミーの出身者であり、それは、まさに航空界に於いては無くしてはならない存在であります。

以上は、1965年のクラブ誌第一号に描かれている未来のホンダフライングクラブの姿です。

私も、初代会長本田宗一郎氏の夢に少しでも近づくように、今年には目標を高く掲げて参りたいと思いますので会員の皆様には宜しくご協力お願いいたします。



全てのクラブ員様へ

本田航空株式会社
代表取締役社長 阿部憲一

3回目の投稿

今年も初っ端から青い空に飛び立って行かれる皆さんを見て
いると、嬉しさとともに、少しずつ羨ましさがかみ上げて来て
おります。



40歳になられた貴クラブの次なる飛躍の為に、そして弊社が
全てのクラブ員様の憩いの場であるように、多くの方々の知恵をいただきながら又、一歩
前進したいと思います。

今年も安全に楽しくお過ごし下さい。

2005年新年を迎えまして

本田航空株式会社
取締役 近藤 眞

クラブ会員の皆様には2005年初頭を迎えまして、益々ご
健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年をふりかえりますと、世界的にもクリスマス時のイ
ンドネシア諸島を襲いました大津波による大災害、日本国
内は各地で水害をもたらしました豪雨と台風10個上陸とい
う異常気象。10月には新潟中越地震が発生し震災が起きました。



今でもこのようなニュースが報道され、まだ事態が収拾されていません。今年はこのよ
うな災害・震災が起こらないようにと願っております。

本田航空が管理している本田エアポートは、このような場合に埼玉県内の災害救援の中
枢となります。この大切な飛行場の環境を整備し、存続できるよう発展させる事が、私達
の使命と考えております。

1月20日には、日本飛行船(株)のツェッペリン型の飛行船(長さ75m)JA101Zも飛
来し常駐しています。しばらく話題になる事と思います。もし皆様のフライトと重なった
場合には、進路権は飛行船にありますので、進路を譲って下さいますよう宜しくお願い致
します。

今年も皆様には安全で楽しいフライトをして頂きまして、更に本田エアポートが活性化
するよう努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

コングラッチュレーションズ

教官から
ひとこと

○ファーストソロ



No.5755 稲垣 美彦さん
JA3934 H16.12.9

最初飛行機に慣れるまでちょっと緊張しましたが、慣れてからは軌道に乗りましたね。

ほとんどシラバス通りソロへ。おめでとうございます。これからもがんばってください。

(小田嶋)



No.8004 中村 智乙さん
JA3937 H16.12.18

おめでとうございます。

セスナでの、単独飛行はどうでしたか？
直ぐに自家用操縦士の実地試験です。

『サクッ』といきましょう！

(大澤)

実地試験合格

○計器飛行証明



No.0000 黒川 太郎さん
JA5314 H16.12.8

多発限定変更合格から、約半年間の計器飛行証明訓練は、働きながらということもあり、大変な苦勞をされたと思います。「夢よもう一度」。事情もあり他の世界で仕事されてきて、「飛行機の仕事がしたい」と思ったのは、きっと自分の生き方を見つめた結果だと思います。

私にとっては航空高校から知ってる先輩であり、まだ私も18歳の頃、館林の大洋航空時代に自家用もまだとってない私に親切に教えてくれたことが印象に残っています。新中央航空の付き合いが多い先輩が本

田航空に来てくださったことを本当に嬉しく思い、私も先輩一同に見られてるようで教官としても大変なプレッシャーがありました。

訓練中、航空学園能登校の航空祭に雨の中、2人で飛んでいったのが思い出に残ります。飛行機が好きな若者が沢山いる中、本当になつかしく感じました。

実地試験は試験官が2人乗るといふプレッシャーの中「信頼性の評価」勝ち取ってくれました。私はこの訓練で技術的なことは何も教えていません。オーラル対策もしませんでした。何もしない愛情作戦です。金銭的にも再チャレンジは難しい環境の中で、プロとしての資質があるなら見せてくれると感じたからです。

本当に合格おめでとうございます。どういう会社でパイロットとして働くにしろ、黒川さんには教育証明を是非取得してほしいと願っています。私も同じ、一度違う道に入ったからこそわかる仕事のあり方や生き方の考え方を生かしてほしいと思ったからです。

(野口)

○自家用操縦士



No.5741 間中 宏行さん
JA3938 H16.12.1

歯医者さんらしい、ゆっくり～、じっくり～とした訓練風景でした。フライトやブリーフィング中に教官から口述試験ならぬ「歯が痛いんですが～」という質問が飛ぶこともしばしば。淡々と技術向上を重ね、ほぼ寄り道無しに実地試験合格となりました。おめでとうございます。(小田嶋)



No.5702 庄島 信さん
JA3938 H16.12.6

ファイナルチェック申し込み直前に学科試験が切れたり(教官反省)、実地試験が天気の関係で3回に分割して実施したなど、長い道のりでした。その甲斐あって試験では堂々の気象判断とNAVでした。お疲れさま、これからはどんどん飛行機を楽しんでください。(小田嶋)



No.8004 中村 智乙さん
JA3938 H17.1.18

コングラッチュレーション!!
どうでしたか? あんなに緊張するとは思わなかったでしょう(笑)
すぐに事業用操縦士の実地試験……ん?
まだ申請していませんでした……。

(大澤)

2004年度 クラブ忘年会報告



12月4日、恒例の第一土曜日、クラブ忘年会が行われました。会場は新宿ワシントンホテル、参加者は約60名でした。



小雨の降るあいにくのお天気の中、続々と皆様が集合、アオサイ娘のお出迎えがありました。

今回、理事の皆様が特にながら、スペシャルゲストにはヨン様ならぬ、ペ・ヤング様が登場、ペ・ヤング様特製のナイトフライト風景の上映会もありました。美味しいお食事とお酒、最近の実地試験合格者と新入会者





のご挨拶もあり、和やかな雰囲気でした。

さらにお楽しみ抽選会ではボナンザ体験搭乗券、本田オリジナルパイロットグローブなどがプレゼントされ大好評でした。特別当選者にはアオザイ娘との記念撮影もありました。



二次会は同じホテルのワインバーで開演となり、半数近いクラブ員の方が参加、ワインが何本空いた事やら……。

また来年のご参加をお待ちしております。



ヘリコプター体験操縦会開催



「ヘリコプターに乗ってみたい！」かねてより皆様から寄せられておりましたご意見がようやく実を結び、去る1月23日（日）晴れて第1回ヘリコプター体験操縦会が実施されました。

子供は風の子、とはよく言いますが、当日は雪がいつ降り出してもおかしくない極寒の中、寒さで赤くなったのか、期待と興奮で紅潮したのかわからない少年のようなほっぺたが飛行場にたくさん集まりました。

参加者の皆さんのほっぺと同じく真っ赤でかわいいロビンソンR22は、普段操縦しているセスナと同じライカミング製のレシプロエンジンを積んでいますが、どうもいつもとは勝手が違ったようです……。

「ヘリは操縦桿を動かさないのがコツ」といわれても、つつい動いてしまう体……。

緻密なスティックワークを体験していただきましたでしょうか？

ヘリコプターならではのホバリング体験では、華麗なヘリダンス?! を楽しまれた方も多かったようです。

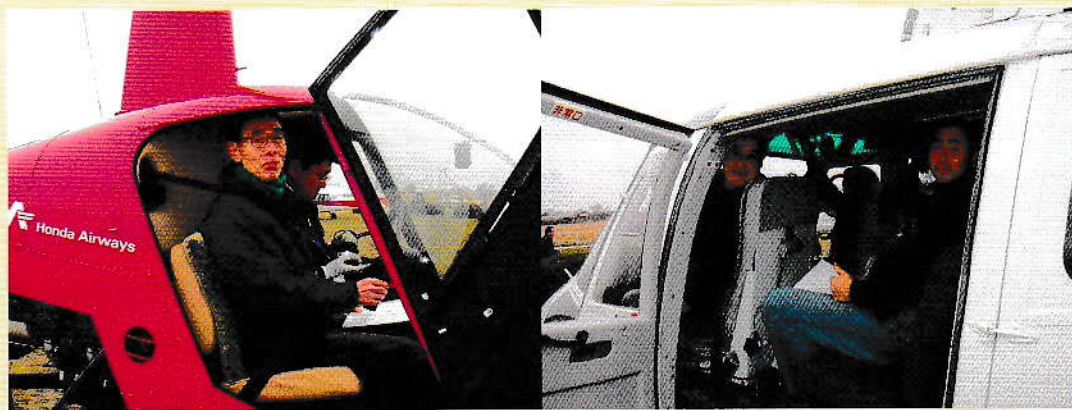
皆様、大変お疲れ様でした。

同乗させて頂きました教官も寒さとスリルに?! 大変心地よい疲労感を覚えたようです。

教官曰く……「いろいろありましたが、やはり普段からセスナに親しんでいらっしゃる皆さんはヘリの操縦でもするどいカンを持っている」とのこと。

「たとえばホバリングにしても、初めての操縦で20メートル以内に止まれることはすごいこと」なのだそうです。皆さん、自信を持ってください!!





よく、セスナとヘリの操縦性の違いは、車とバイクの運転くらい快感が違うといわれますが、その極意は乗った人しか分かりません！ ヘリコプターを知るにはヘリコプターに乗るのが一番！ 次回もよりグレードアップした体験操縦会目指して、スタッフ一同頑張っています。ご期待下さい。

また、体験操縦会に限らず、すでに操縦練習許可証をお持ちのクラブ員・スクール生の皆様は、いつでもヘリコプターにお乗りいただくことが出来ます。乗る・乗らないに関らず、ヘリコプターに関することは何でもご相談下さい。お待ちしております。

(浅見)

次回予告：

「第2回ヘリコプター体験操縦会」

ホンダエアポートでの体験操縦会も随時開催していきます。ご期待下さい。
(なお、体験操縦会へのご参加はおひとり様1回のみとさせていただきます)

「ヘリコプター操縦&見学会IN東京ヘリポート」も開催予定

東京ヘリポートと言えば、世界最大のヘリポート。日本中のヘリコプターが垣間見えます。また、羽田の特別管制圏の下にあるため、普段セスナでは体験することの出来ない低空を通過の離発着となり、ビルも真近に……。

この度、第1回ヘリコプター体験操縦会に参加していただいた皆様には次回「ヘリコプター体験操縦会IN東京ヘリポート」への参加資格があります。

いずれのコースも詳しくは4月以降に発表いたします。

A-36 ボナンザで飛ぼう！



空を飛ぶのが好きなクラブ員さんに、セスナ172とは違った飛行感覚と空の安全を更に勉強してもらおうと本田航空社員一丸となってビーチクラフト式A36型ボナンザ・JA4111を導入しました。

A36ボナンザは現在でも、アメリカのカンサス州ウイチタのレイセオン社で製造されており、航空大学校、JALやANAの自社養成課程の訓練機にもなっているセスナ172と並ぶ世界のベストセ

ラー航空機です。

みなさんが乗っているセスナ172との違いは翼が胴体下にある低翼機であり、旅客機のように引き込み脚であること、更にプロペラのブレードの角度が変わることによってあらゆる飛行状態でエンジンの回転を一定に保てる定速プロペラを装備していることです。

エンジンは6気筒300馬力でセスナ172の約2倍の出力があり、キャブレターではなく燃料を直接エンジンのシリンダー内に噴射しているので、高々度飛行や曲技飛行、凍結飛行状態に対応できるエンジンです。

今回導入したJA4111はJALが旅客機のパイロットの国内訓練用に輸入した機体なので、計器飛行方式による飛行が出来る装備を備えています。

セスナの巡航速度がTAS100KTに対して、ボナンザはIASで上昇100KT、巡航状態ではTAS160KTの飛行が可能です。

遠距離の飛行にはIAS140KTの飛行が進入中に継続出来るので、福岡空港などの旅客機が混雑する空港で他機に迷惑かけることなく、天気が悪くても安全に計器飛行方式での進入が可能なのもセスナ172とは違う特徴です。

またJA4111は小型機には珍しくエアコンが装備されているので夏でも快適な飛行が楽しめます。6人乗りですが、4人でどこかに行く場合、荷物室が広いのでゴルフバックを積んで日帰りゴルフも可能です。

このように様々な飛行が可能な飛行機なので、



単発計器訓練一期生の皆様

ライセンス所持者や自家用操縦士訓練中のクラブの方にもセスナとの違いを体感して楽しんで頂き、安全飛行という意味でも旅客機と同じ計器飛行方式の飛行も体験して頂きたいです。

2月17日に開港となる中部国際空港に、クラブ員のみなさんを乗せて2月5日1番乗りをして「ホンダボナンザ」のデビューとなりました。

未永く皆さんに愛され、大切に使って頂けることを願います。



その他にも新しい機体が飛び始めます

JA01HA AS365N 2 (通称ドーファン2)

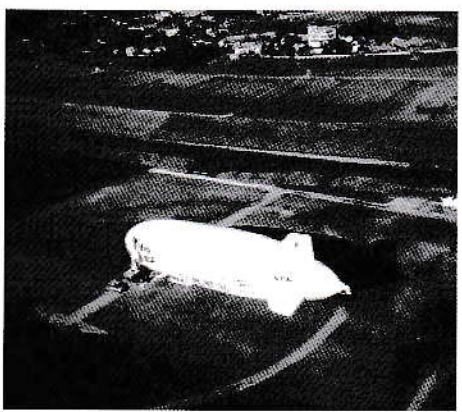


新しいドーファンが就航します。この機体、FMS、GPS、TCAS、ボイスレコーダー、そしてグラスコックピット！ と見たことの無いようなフル装備を持っています。今後は、ヘリコプターによるIFR運航を含め



様々な業務へ挑戦していきます！

JA101Z 「ツェッペリンNT」



ドイツ「ツェッペリン社」が最新の素材と技術で開発した最新鋭のハイテク飛行船です。長さは何と75m、ジャンボジェットより大きいんですよ。14名まで搭乗可能、最大離陸重量8040kg、最高速度125km/hです。

詳細や運航予定については
(株)日本飛行船 03-5740-8610
<http://www.nac-airship.com> へどうぞ

BANC D'OR

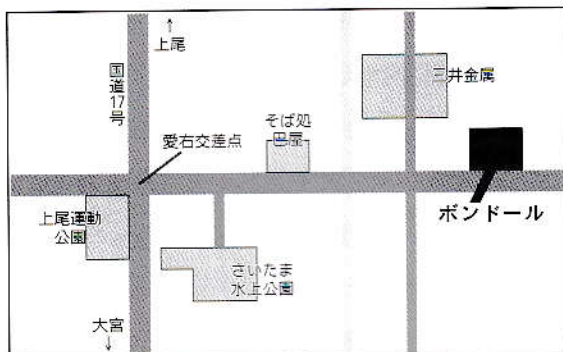
ポンドール

パン屋

ポンドール 上尾店 048-777-6111

営業時間 平日 7時～23時

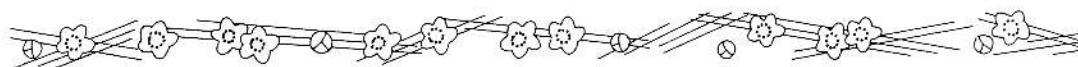
日曜、祝日 8時～21時



上尾にある、おいしいパン屋さんを紹介いたします。明るい感じのヨーロッパ風のつくりで、地元の間では、パンがおいしいと有名で、特に、個人的には、フランスパンがお勧めです。

又、パンだけではなく、ケーキもごさいます。あまりにもおしゃれなケーキの名前に、注文の際に嘸んでしまうくらいです。他にもクッキーの詰め合わせなどもあり、訓練での疲れを、甘いもので体を休め癒されてはいかががでしょうか。

びっくりするくらいの繁盛ぶりで駐車場もごさいますが、入れない事もたびたびです。御注意ください。



新入会員紹介

(敬称略)

ホンダフライングスクール

なし

ホンダフライングクラブ

2075 菊地 直彦 H16.12.22

2076 萩原 芳郎 H17.1.15



USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

3月中に切れる方	4月中に切れる方
5762 渡邊 一美 H17.3.9	5766 若林 勝弘 H17.4.15
5714 武井 肇 H17.3.23	5667 浅倉 幸策 H17.4.15
5737 神山 昭彦 H17.3.23	5763 熊澤 健雄 H17.4.15
	5764 熊澤 真吾 H17.4.15
	5725 新井 祐司 H17.4.21
	5591 神谷 朗 H17.4.27
	5747 吉岡 浩明 H17.4.11

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

③申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さず書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

④身体検査は、操縦練習許可書の有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらずくに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

⑤写真の裏側にならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

ホンダエアポート・メディカル・オフィス 080-5411-0119
（本田航空(株)内、第3日曜日のみ診療）

宮入内科（有楽町交通会館） 03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F） 03-3452-4468

はごろも内科・小児科（立川市羽衣町1-16-9） 042-522-5234

東海大学医学部附属東京病院（渋谷区代々木1-2-5） 03-3370-2321

医療法人社団心と和会足立共済病院（足立区柳原1丁目36番8号） 03-3881-6116～8

永田町つばさクリニック（千代田区平河町2-6-4） 03-3511-2839

東京国際空港診療所（大田区羽田空港3-3-2） 03-5757-1122

・個人で申請されている方は、各種申請に必要ですから許可書の番号を本田航空運航管理049-299-1105までお知らせ下さい。

学 科 講 習

3 月	
日 付	科 目
6日(日)	運航一般 1
11日(金)	B I F 1
13日(日)	通 信 4
20日(日)	航 法 6
25日(金)	気 象 2
27日(日)	空中操作 3

4 月	
日 付	科 目
3日(日)	運航一般 2
8日(金)	B I F 2
10日(日)	工 学 4
17日(日)	通 信 1
22日(金)	法 規 4
24日(日)	空中操作 4

携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター

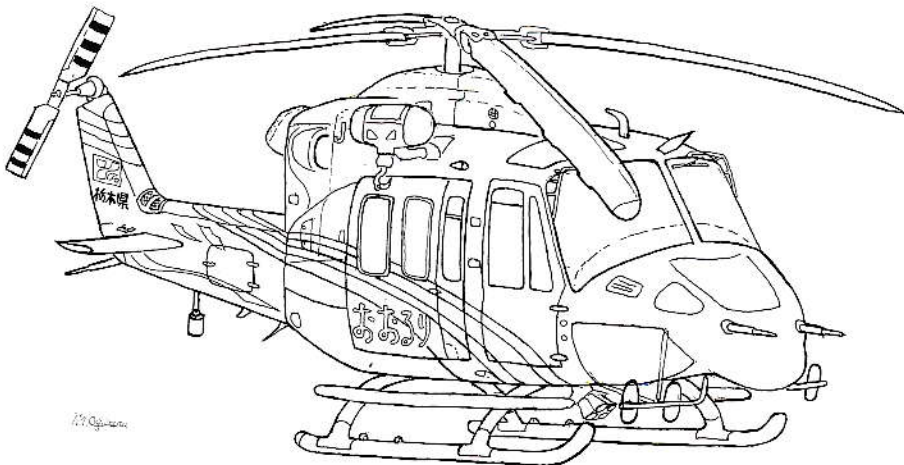
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

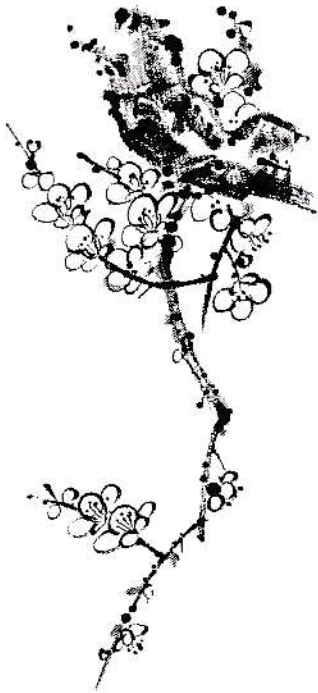
計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本



クラブ員の皆様へ



- あけましておめでとうございます。今年は大晦日の雪のため、新年早々にRWYクローズとなりました。美しく静かな幕開けでした。飛べなかったど……
- 2月に中部国際空港が開港します。そのためかなり中部・近畿エリアの空域や飛び方が変わります。そちら方面へのフライトを計画される方、十分下調べを。

ウィングニュース 190号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1105(飛行機部)

表紙イラスト/板橋 繁男

夢は空でカタチになる。

さあ、空へ——。
雲に近づき、風を感じる。
コクピットの向こうに広がる無限の世界。
そこには夢を実現させるチカラが存在する。
あなたの夢は何ですか。
今まで抱いてきた熱い思いを、聞かせてください。
ハート、セーフティ、スピード、快適さ、そして技術。
私たち本田航空が一翼となりあなたを強力にバックアップします。



ホンダエアポートは…

- ・都心より約40km
- ・訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- ・豊富な訓練機 (C172×6、BE58×1、R22×1、AS350×2、SA365×1)
- ・充実した地上施設 (アドバイザリー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム) フライトシミュレーター (飛行訓練装置)
- ・十分なスペースのブリーフィングルーム (全7室) とクラブルーム
- ・経験豊富な教官9名が親切に対応します

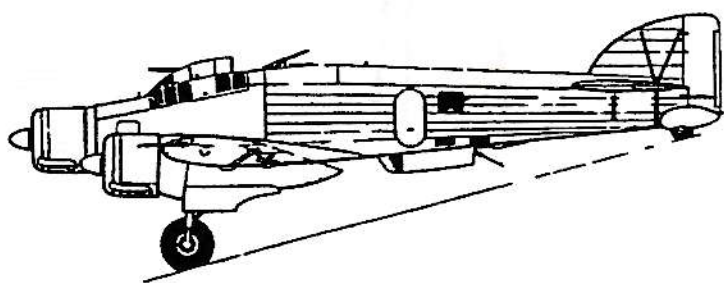
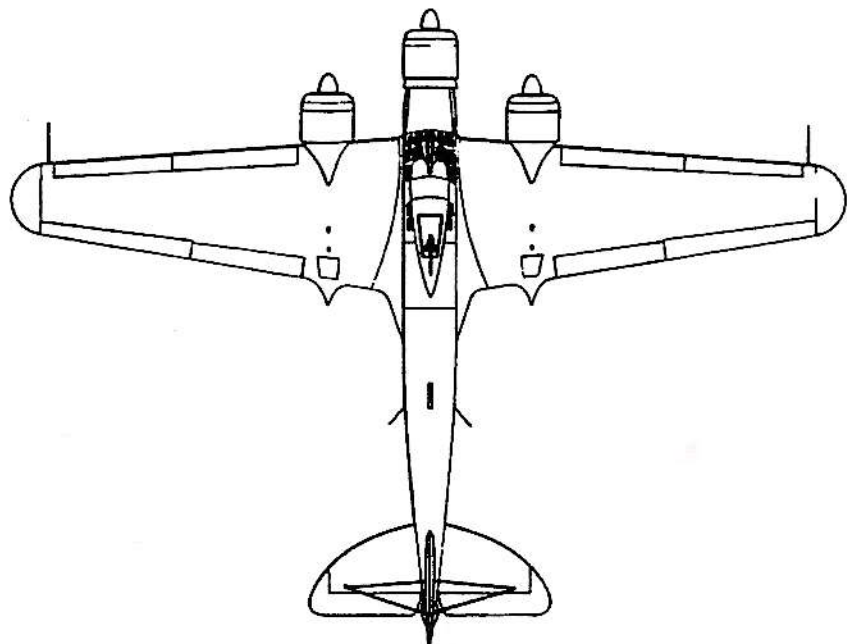
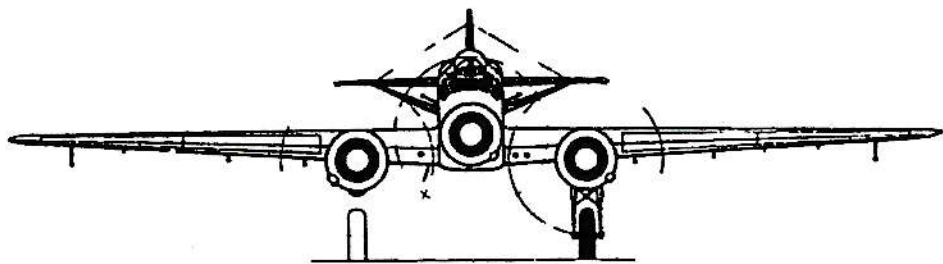
* 自家用、事業用操縦士・計器飛行証明を取得していませんか?
訓練開始時期、訓練期間はご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。
詳細は下記ホームページに記載されていますので、ぜひご覧下さい。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.com/index-b.html>

クラブ用メールアドレス club@honda-air.com

クラブHP <http://www.honda-air.net>



サボイア・マルケッティ SM-79 スパロピエロ
イタリー 1934

翼 幅：21.20m、全長：15.80m

動 力：3×アルファロメオ126 780馬力

武 装：3×12.7mm、1×7.7mm機関銃、1250kg爆弾搭載

全備重量：10,480kg

最大速度：267mph (427km/h)

航続距離：1,180mile (1888km)

初 飛 行：1934年

